



59

目 次

- 1ページ 新年のご挨拶
- 2ページ 地域とのつながり
- 3・4ページ 各事業所の行事
- 5ページ ピュア・ハーツinせんだい 他
- 6ページ 研究大会研修報告
- 7ページ 寄贈物品・編集後記 他

第59号 平成29年1月

発行：社会福祉法人 千代福祉会

発行人：理事長 鈴木邦夫

事務局：仙台市青葉区芋沢字畠前北62 電話 022(394)5206/FAX 022(394)5207

事業所：障害者支援施設 ますみ学園/おおぞら学園/清風園/あおば園、児童福祉施設 あっぷる保育園/あっぷる愛子保育園、共同生活援助事業所 わーふ、障害者家族支援等推進事業所 ほっと・ひろせ、障害者相談支援事業所 こねくと千代

年頭によせて



社会福祉法人 千代福祉会
理事長 鈴木 邦夫

新年あけましておめでとうございます。昨年末には、アメリカ国民を二分する激しい大統領選に、トランプ氏が制し世界を驚かせました。また、お隣韓国では朴大統領の一連の疑惑を巡り辞任騒動へと発展し、いずれも世界を揺るがす出来事がありました。

特に、アメリカの次期大統領トランプ氏が、TPPの不参加や日本の防衛に関する発言は、日本にどのような影響があるのか、年明け早々注視しなければならないと思います。

さて、福祉業界におきましては、昭和26年に制定・施行されました社会福祉事業法が、時代の背景によって幾多の変遷を経て、今日の社会福祉法となり、今回はその社会福祉法の一部を改正する法律が施行され、社会福祉法人は公益性・非営利性を確保する観点から制度の見直し、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人のあり方を徹底するという、社会福

祉法人制度の改革が昨年4月1日から施行され、今年4月1日には「経営組織のガバナンスの強化」「財務規律の強化」について実行していかなければなりません。

社会福祉法の一部を改正するとはいえ、その内容は法人の根底をなす定款を大幅に変更するものであると思っております。

国の財政事情と、社会福祉法人に対する不信感がもたらした結果だと思いますが、国の財政事情はともかくとしても、社会福祉法人に対する不信感があったとするならば、それを払拭する努力はしなければならないと思います。

そういう意味におきましても、今年は当法人の歩みを振り返り、更なる向上に努め、地域から信頼され・頼りにされる社会福祉法人としてのあり方を模索していきたいと思います。

皆様にとりまして、良き年になりますよう祈念いたします。

地域とのつながり

当法人では地元に根ざした施設を目指してきました。それが地区の町内会に加入し、道路の側溝清掃・草刈りや不法投棄回収などの地域活動や行事に参加するほか、地域団体や学校の部活動などに体育館やマイクロバス、音響機材などの貸し出しをしています。

特に、法人の夏祭りは地域のお祭りとして定着し、皆さんに喜ばれています。

地域活動



それぞれの地域で実施される草刈り、防災訓練などに参加しています。

福祉教育の実践

保育園や学校の体験学習、大学や専門学校から実習生の受け入れをしています。



福祉

ナビゲーション

行事交流

「千代福祉会夏祭り」には地域の皆様を招待して交流を図るとともに、保育園児による高齢者施設への慰問などをしています。



設備の貸し出し

施設設備や備品等を他の社会福祉施設のイベントなどに貸出しています。

●主な設備

- ・マイクロバス等の車両
- ・清風園体育館、会議室
- ・テント、音響機材、プロジェクター等



公共交通を利用して地域に出掛け、いろいろな体験をしています。



各事業所の行事

ますみ学園

行先:長崎、博多方
(グラバー園、ハウステンボス、大宰府天満宮)



清風園

- 第一班
行先:岩手(小岩井農場・東北
ニュージーランド村等)
- 第二班
行先:長崎(ハウステンボス、
グラバー園等)



芋煮会

ますみ学園

開催場所:
スプリングバレー泉高原



開催場所:あおば園内及び食堂指導室

家族旅行

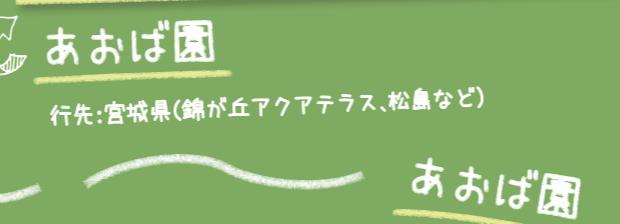


あおば園

行先:宮城県(錦が丘アクアテラス、松島など)

おおぞら学園

- 第一班
行先:北海道(函館)
- 第二班
行先:北陸方面
(井波・白川郷・21世紀美術館)



あおば園



わーぷ



湯っくりニケーション
~わーぷ家族会主催~

開催場所:秋保グランドホテル



運動会

あっぷる愛子 保育園



ハロウイン

清風園



あっぷる保育園

ピュア・ハーツinせんだいに出演しました!!

今年も千代福祉会から3組のクラブがピュア・ハーツinせんだいに出演しました。器楽クラブ“COLORS”は、「海の声」や「さくらんぼ」等を披露し、素敵な歌声と楽器演奏で会場を盛り上げ、太鼓クラブ“韋駄天”は「千本桜」等を力強く表現し、大いに湧きました。

踊りクラブ“虹”は「恋するフォーチュンクッキー」等をリズムにのってキレよく躍り、観客を魅了しました。

利用者の方々が舞台の上でいきいきと披露する姿を見て、舞台監督から“生きる喜びをみて頂く祭り”と開演前に話していましたことを思い出しました。今回も一人ひとりが輝いたピュア・ハーツinせんだいとなりました。



清風園体育館がきれいになりました。



平成2年3月10日に完成し、26年間使用されてきましたが、老朽化が進んだため、床の一部張り替え、外装の塗り直し等、全面改修工事を行いました。



上川前秋祭り!



新しくなった体育館で上川前町内会の秋祭りが開催されました。



わーぶの世話人研修で利用しました!



「健康作りのための軽運動」というテーマのもと、仙台市健康増進センターの木村氏を講師として招き、普段手軽にできる運動を学びました。



全国知的障害者福祉関係職員研究大会 研修報告

平成28年9月7日(水)～9日(金) 場所:北海道

テーマ:「年齢(とし)を重ねる ～豊かな人生をいつまでも～」

464名と今大会の分科会で最大の参加者数であり、全国的にも障害のある方々の高齢化について関心の高さを感じた。

知的障害者の認知症がピックアップされ、高齢化が進み、一般の人に比べて高い発症リスクを有するが、認知症の発見は困難である。日常的な予防の重要性の観点から30歳までのベースライン(その人が持つ能力が一番高い時の状態)を設定することで、早期発見の基準となり、具体的な支援方法の糸口となること、そして、知的障害者用認知症判

別尺度、認知症ケアの原則について多くを学んだ。

実践報告のあった北海道内の2施設では利用者の高齢期を迎え、年齢に配慮した日課、居住空間の整備、職員の勤務形態を整理し、実践していた。しかし、ターミナルケアの対象となる方への対応、医療ニーズの増大等が課題としてあげられていた。

あおば園入所者の平均年齢は70歳を超えており、今回の研修で学んだことを活かし、より一層知識・介護技術を高め、利用者の皆様が豊かに年齢を重ねていくプロセスを支援してみたい。

あおば園 統括支援主任 佐藤 栄里

テーマ:「より豊かな人生の創造 ～魅力あるサービス等利用計画、 個別支援計画～」

サービス等利用計画と個別支援計画の2つの計画を通して、本人の自己表現をどう図っていくか、また、相談支援の今後の方向性について講演があった。講演の中では「合理的配慮」についても話があり、2つの計画に「合理的配慮」をどう盛り込んでいくかが課題であると話があった。「合理的配慮」とは、4月から施行された「障害者差別解消法」によって義務付けられたもので、具体的には指示理解が難しい方に対してイラストを利用して説明したり、肢体不自由の方に対してスロープを設置する等といった配慮の事

である。その「合理的配慮」や、インフォーマルなサービスを計画に盛り込み、魅力ある計画にしていく必要があると話があった。また、今回の研修で強く印象に残ったのは「意思決定支援」についてである。意思決定支援とは文字通り「意思を決定する事を支援する」という意味で、2つの計画を作成していく上で大変重要なポイントであり、利用者さんが今、何を求めているのか、正しく理解する力が我々支援者に求められる。その力を養うためにも、日々のコミュニケーションの時間を大切にし、また、些細な変化も見逃さないよう観察力を養いたいと感じた。

ますみ学園 支援主任 鈴木 靖彦

テーマ:「一人ひとりが輝く ～日中活動に求められているもの～」

課題提起、2つの講演とシンポジウムが行われ多くの時間が利用者の方の「意思決定」支援についての話であった。その中で、利用者の方にもっと選択の機会を与えられる支援がより求められていること。分科会では、入所施設になると決まった行動になったり、食事も提供されることから、普段の生活の中で自分で選択する機会が減ってしまうと話があった。私たちが求められている事の一つとして、日中活動や外出支援の場面でも、利用者1人1人が自分のやり

たいことを自分で選択できるように選択肢を増やしてあげることが必要であると感じ、そのために、十分な説明や情報提供をしていく責任があると思った。また、障害の特性を考慮しながら一人、一人持っている個性をいかに引き出すかを考えさせられ、構造化についてどのような構造化をすることで、本人にとって行動のイメージがしやすいのか、意思決定しやすいのかを日々の利用者支援を通じ考え実践していき、利用者の方の出来ることが一つでも増えるような実践をしていきたいと思う研修であった。

おおぞら学園 支援員 渡辺 悠貴

招待行事

- 仙台市障害者スポーツ協会 様より
「東北楽天ゴールデンイーグルスドリームシート」
・日 時：平成28年9月10日(土)
　　楽天イーグルス対日本ハムファイターズ
・場 所：楽天Kobōスタジアム宮城
　　内野3塁側上段席
・参加者：利用者4名 職員1名
- 東北割烹研究会 様より
「おおぞら学園 和食慰問食事会」
・日 時：平成28年11月15日(火)
・場 所：おおぞら学園
- 山田一邦 様より
「水野箏曲学院20周年コンサート」
・日 時：平成28年11月20日(日)
・場 所：東北福祉大学「けやきホール」
・参加者：利用者7名 職員1名
- 仙台市健康福祉局障害企画課企画係 様より
仙台フィルハーモニー管弦楽団
「もりのみやこのふれあいコンサート」
・日 時：平成28年12月7日(水)
・場 所：イズミティ21大ホール
・参加者：利用者4名、職員1名

ご招待ありがとうございました

千代福祉社会職員を募集します

雇用形態	募集職種	基本給等
正 職 員	支 援 員 (有資格者)	162,600円～+諸手当
	支 援 員 (無資格者)	152,400円～+諸手当
	保 育 士	162,600円～+諸手当
パ ー ト	調 理 員	時給850円+通勤手当

※平成28年12月31日時点

▼諸手当等

- 住居手当:5,000～27,000円
- 職務手当:3,000～7,000円
- 夜勤・宿直手当 1回:10,000円
- 賞与:有(年2回) ●昇給:有(年1回)

詳細はホームページで！

(<http://www.sendai-fukusi.org>)

千代福祉会 

※求人に関するお問い合わせ

TEL 022-394-5206(法人本部)

受付時間:平日9:00～17:30



全国障害者スポーツ大会出場

第16回全国障害者スポーツ大会

(競技種目:フライングディスク)

岩手県営運動公園陸上競技場で開催された全国障害者スポーツ大会に、当法人から大内良作さんと我妻清さんが参加しました。2人とも競技中は真剣な眼差しで、一投一投に気持ちを込めてディスクを投げていました。



【結果】

我妻清さん

ディスタンス:記録(28m37cm) 3位入賞

アキュラシー 5:10投中 8投成功 6位

大内良作さん

ディスタンス:記録(14m22cm) 8位

アキュラシー 5:10投中 7投成功 5位

人事異動

新任職員

ますみ学園	看護師	菅野	真弓
おおぞら学園	支援員	佐藤	愛
清風園	支援員	尾形	利花
あっぷる愛子保育園	パート保育士	中家	恵

寄贈物品

★ますみ学園・おおぞら学園・清風園・あおば園
クリスマスケーキ 仙台環境開発株式会社 様

★ますみ学園
ジャンバー、サンタの衣装
株式会社ジャパンクリーン 様

表紙説明

表紙を飾ったポニーは、清風園で利用者さんとともに15年以上生活し、「ポーちゃん」の愛称で親しまれています。餌やりなどの世話は大内良作さんが雨の日も雪の日も毎日欠かさずしてくれています。ポーちゃんはやや人見知りな所もありますが、みんなの人気者です。事務局・清風園・あおば園にお越しの際は声を掛けてあげてください。

編集後記

昨年はリオデジャネイロオリンピックで熱く盛り上がりましたね。季節も変わり、寒さはこれからが本番、体調管理に気をつけ日々の生活をお過ごしください。次号から発刊時期が4月と10月に変更になります。これからも皆様に楽しんで頂ける、「せんぷく」作りを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。